

### 第30回 独立行政法人国立印刷局契約監視委員会（審議概要）

開催日及び場所	<p>令和2年6月23日（火） 持ち回り審議</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、独立行政法人国立印刷局契約監視委員会規則第5条第4項の規定に基づき、同規則第2条第2項に掲げる点検を書面により持ち回り開催することとした。</p> <p>なお、同条第3項第1号及び第2号に掲げる点検は、次回開催の委員会において審議する。</p>
委員	<p>委員長 栗田 誠（白鷗大学法学部教授）</p> <p>委員 黒川 行治（千葉商科大学大学院会計ファイナンス研究科教授）</p> <p>委員 村瀬 均（中央大学大学院法務研究科教授）</p> <p>委員 坂本 剛（独立行政法人国立印刷局監事）</p> <p>委員 古東 誠（独立行政法人国立印刷局監事）</p>
審議対象	<p>1 令和元年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の取組状況及び評価についての点検</p> <p>2 令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定についての点検</p>

議事等	内 容
1 令和元年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の取組状況及び評価についての点検	<p>令和元年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の取組状況及び評価について報告し、審議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委員から「一者応札等に係る要因分析」について質問があった。</li> </ul> <p>※内容については別紙のとおり。</p>
2 令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定についての点検	<p>令和2年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の策定について報告し、審議を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委員からの意見・質問は特になかった。</li> </ul>
委員会による意見の具申又は勧告の内容等	<p>いずれの案件も了承され、意見の具申又は勧告はなかった。</p>

意見・質問	回 答
<p>◇令和元年度独立行政法人国立印刷局調達等合理化計画の取組状況及び評価</p> <p>○一者応札・応募の要因の中に「前回参加した業者の対応できない物品調達を追加されたため（1件）」というものがあるが、追加したことに合理性はあったのか。</p> <p>（追加すると一者応札が予想されたということではないことを確認したい。）</p>	<p>○案件は、「パルプ裁刻機用刃物の購入」。</p> <p>　　前回は上刃のみの購入（2者の応札あり。）だったが、今回は上刃と下刃の購入である。</p> <p>　　今回、下刃の購入を追加するに当たって、事前に市場調査を行い複数業者の参加が見込まれていたが、実際の入札参加は1者となったもの。</p> <p>　　開札後に入札に参加しなかった業者に聞き取りしたところ、追加した下刃について最終的に協力会社からの了解が得られなかったなどの理由で参加を断念したということであった。</p>